

〜元気に遊んで大きくなろう〜

今月は、さくらんぼ園の子どもたちの活動のようすをお伝えします。さくらんぼ園は、乳児組17名、幼児組40名、合計57名の子どもたちが元気いっぱい過ごしています。基本的な生活習慣を身につけ友だちと一緒に元気に遊んで健康な身体をつくって欲しいと願っています。また、園の周辺は、自然が豊かで季節の移り変わりを体中で感じることができ、自然物を遊びの中に取り入れています。子どもたちは、日々の



川遊びって、たのしい〜！
カニさんがいたよ。

生活や遊びの中でいろいろな事を学んでいます。生活面では、個々の発達に応じて少しずつ身につくようにしています。また、遊びは小学校以降の学びにつながる、一人ひとりの子どもの興味や関心に応じる活動です。そのため、子どもたちの心の読み取りが難しく、保育者は、多くの研修会に参加したり、園内研修も持ちながら、確かな子どもを見る目（幼児理解）がつくよう努めています。



遠くまで水を流すには
どうしたらいいかな？

保育功労者表彰

6月4日に開催された高知県保育所保護者会連合会定期総会において松尾隼人さんが、保育功労者として表彰されました。

松尾さんは長年にわたり保護者会の会長・副会長を務められ、にじいろ園の夏祭りにおいては電気系統についてすべて責任を持って行ってくださり、園・園児保護者のために何かとご尽力くださいました。



(左)松尾隼人さん